

東北地方 1 か月予報

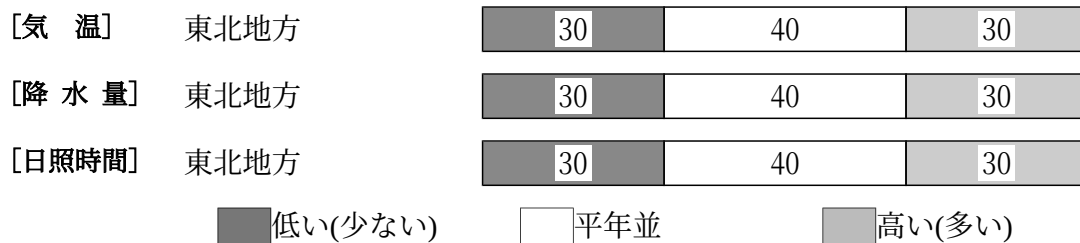
(11月8日から12月7日までの天候見通し)

平成20年11月7日
仙台管区气象台発表

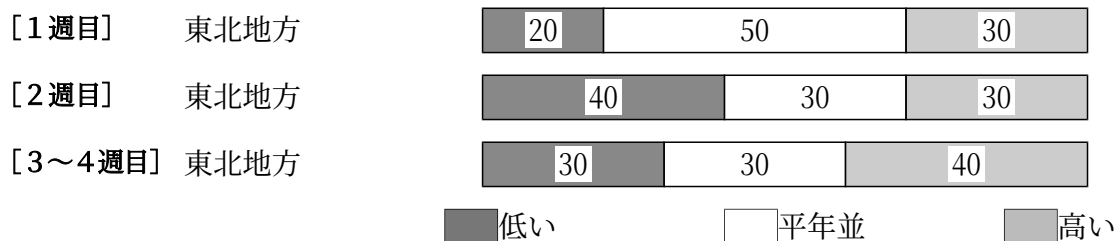
<予想される向こう1か月の天候>

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。
天気は数日の周期で変わるでしょう。東北日本海側は平年と同様に曇りや雨または雪の日が多く、東北太平洋側は平年と同様に晴れの日が多い見込みです。
週別の気温は、1週目は平年並の確率が50%です。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>



<気温経過の各階級の確率(%)>



<予報の対象期間>

1か月 : 11月 8日(土) ~ 12月 7日(日)
1週目 : 11月 8日(土) ~ 11月14日(金)
2週目 : 11月15日(土) ~ 11月21日(金)
3~4週目 : 11月22日(土) ~ 12月 5日(金)

<次回発表予定等>

1か月予報: 毎週金曜日 14時30分 次回は11月14日
3か月予報: 11月25日(火) 14時

＜参考資料（平年並の範囲等）＞

（１）30 年平均値（向こう 1 か月の平均気温、降水量、日照時間と 1 週目、2 週目、3～4 週目の平均気温）

	気 温 (°C)	降 水 量 (mm)	日照時間 (時間)	気 温(°C)		
				1 週目	2 週目	3～4 週目
青森	5.1	135.6	76.7	7.4	5.9	4.0
深浦	6.2	151.2	56.9	8.4	6.9	5.0
むつ	5.0	115.2	92.9	7.1	5.7	3.9
八戸	5.4	54.9	130.2	7.5	6.1	4.2
秋田	6.4	191.0	70.3	8.5	7.1	5.3
盛岡	4.4	88.9	109.3	6.6	5.1	3.3
大船渡	7.0	89.5	135.6	9.1	7.8	5.9
宮古	6.6	75.2	144.9	8.6	7.3	5.5
仙台	7.9	55.7	137.9	10.0	8.7	6.8
石巻	7.0	55.3	146.4	9.3	7.8	5.9
山形	5.9	79.0	91.8	8.1	6.7	4.8
新庄	5.0	201.2	52.5	7.1	5.8	4.0
酒田	7.8	234.9	66.2	9.8	8.5	6.7
福島	7.7	55.8	127.3	9.9	8.5	6.6
若松	5.7	77.5	81.2	8.0	6.5	4.4
白河	6.3	57.0	148.1	8.6	7.1	5.2
小名浜	9.5	78.8	164.1	11.7	10.3	8.4

なお、気温、降水量、日照時間の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

（２）1971～2000 年のデータに基づいた向こう 1 か月地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差（比）の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差(°C)	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)
東北地方	-0.6～+0.8	80～107	95～105
東北日本海側	-0.6～+0.7	88～106	95～106
東北太平洋側	-0.7～+0.8	67～105	95～106

（３）この予報期間の 1 週目、2 週目、3～4 週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1 週目	2 週目	3～4 週目
東北地方	-0.6～+0.6	-0.6～+0.6	-0.6～+0.6
東北日本海側	-0.6～+0.7	-0.6～+0.7	-0.6～+0.6
東北太平洋側	-0.6～+0.6	-0.6～+0.7	-0.6～+0.6

＜参考資料（利用上の注意）＞

（１）気温（降水量）等は、「低い（少ない）」「平年並」「高い（多い）」の 3 つの階級で予報します。階級の幅は、1971～2000 年の 30 年間における各階級の出現率が等分（それぞれ 33％）となるように決めてあります（気候的出現率と呼びます）。

（２）予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった 10％以下や 60％以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度（30％、40％）の確率しか付けられません。

（３）晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い（少ない）場合は「平年に比べて多い（少ない）」、また平年の日数と同程度に多い（少ない）場合には「平年と同様に多い（少ない）」と表現します。なお、単に多い（少ない）と表現した場合には対象期間の 2 分の 1 より多い（少ない）ことを意味します。

東北地方 1 か月予報解説資料

平成 20 年 11 月 7 日 仙台管区気象台

1. 出現の可能性が最も大きい天候

向こう 1 か月 (11 月 8 日～12 月 7 日) :

天気は数日の周期で変わるでしょう。東北日本海側は平年と同様に曇りや雨または雪の日が多く、東北太平洋側は平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

平均気温は各階級の確率の偏りは小さい。

1 週目 (11 月 8 日～11 月 14 日) :

期間のはじめは気圧の谷や寒気の影響で東北日本海側を中心に曇りや雨の日がありますが、その後は高気圧におおわれて晴れの日が多いでしょう。

平均気温は平年並の確率が 50% です。

2 週目 (11 月 15 日～11 月 21 日) :

天気は数日の周期で変わるでしょう。東北日本海側は平年と同様に曇りや雨または雪の日が多く、東北太平洋側は平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

平均気温は各階級の確率の偏りは小さい。

3～4 週目 (11 月 22 日～12 月 5 日) :

天気は数日の周期で変わるでしょう。東北日本海側は平年と同様に曇りや雨または雪の日が多く、東北太平洋側は平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

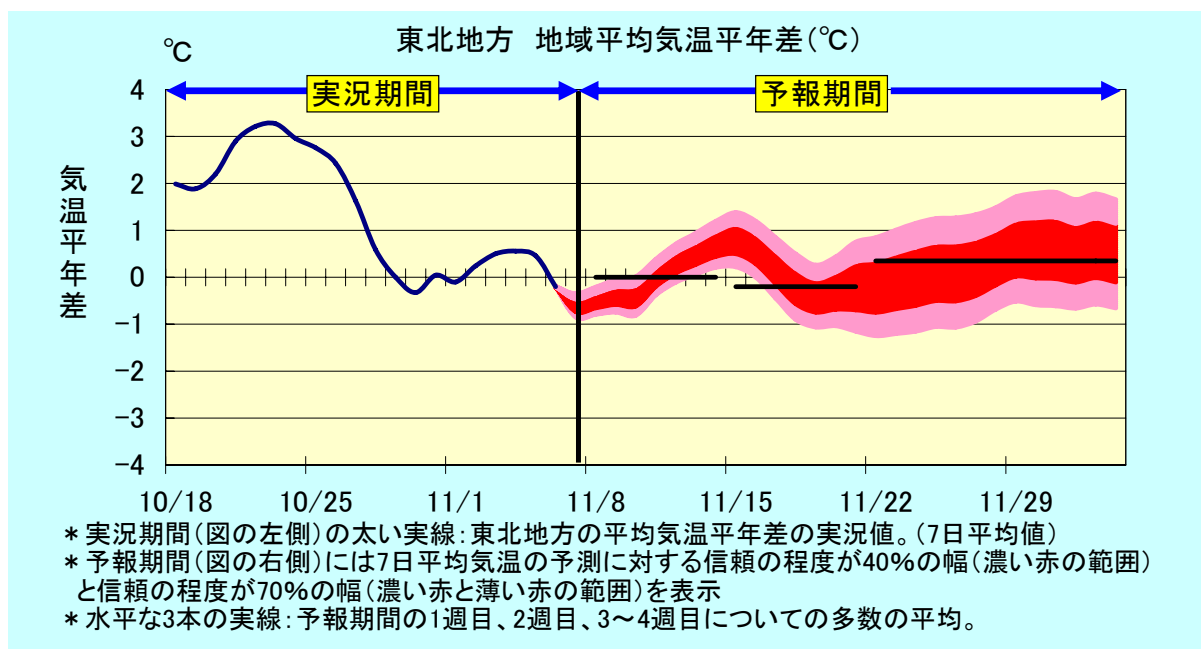
平均気温は各階級の確率の偏りは小さい。

平年の晴れ日数

	向こう 28 日間	1 週目	2 週目	3～4 週目
東北日本海側	7.1 日	2.2 日	1.8 日	3.1 日
東北太平洋側	16.4 日	4.2 日	3.9 日	8.3 日

2. 東北地方の平均気温平年差の実況と数値予報による予測

数値予報による週別のアンサンブル平均気温は、1 週目、2 週目、3～4 週目とも平年付近の予想となっている。

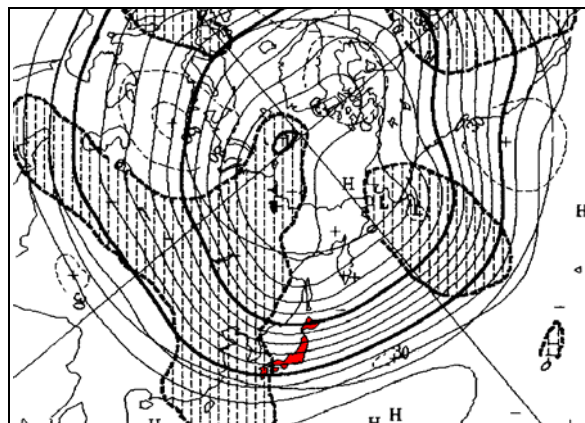


3. 1か月平均と1, 2週目の上空の大気の流れの予想 (500hPa 予想天気図)

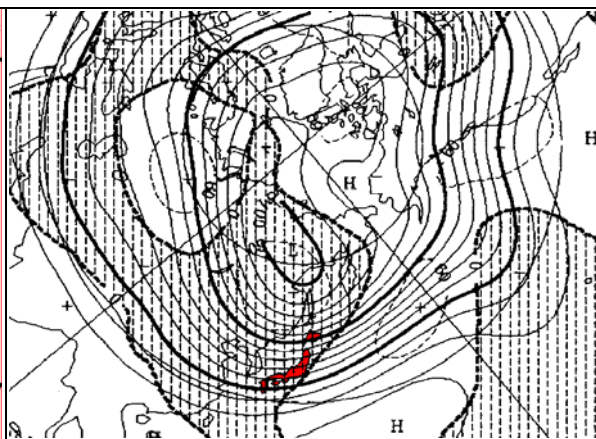
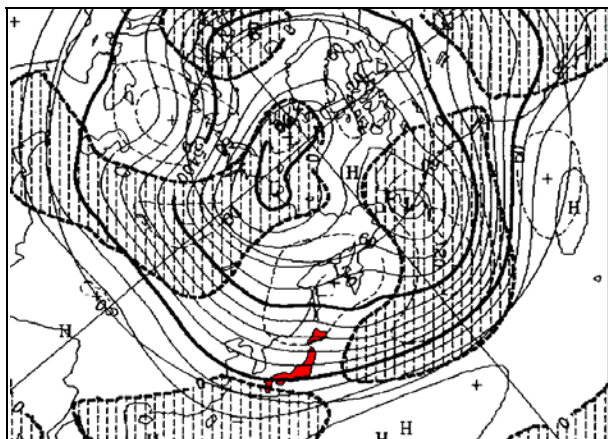
1か月平均: ユーラシア大陸沿いに波列が見られ、中国大陸は負偏差。日本の本州以東の極東域は正偏差となり、東北地方は寒気の影響は小さい見込み。

1週目: 北大西洋から太平洋にかけてのユーラシア大陸上で波列が明瞭。日本付近はオホーツク海付近に中心をもつ正偏差におおわれ、寒気の影響は小さい見込み。

2週目: ユーラシア大陸から太平洋にかけ波列が見られ、中国大陸から日本付近は負偏差となる。850hPa 気温予想図 (図略) でも、日本付近は負偏差。一時冬型の気圧配置となり、寒気の影響が見込まれる。



1か月平均 500hPa 予想天気図
(図の見方は1,2週目と同じ
ただし平年差の間隔は30m毎)



1週目平均 500hPa 予想天気図

2週目平均 500hPa 予想天気図

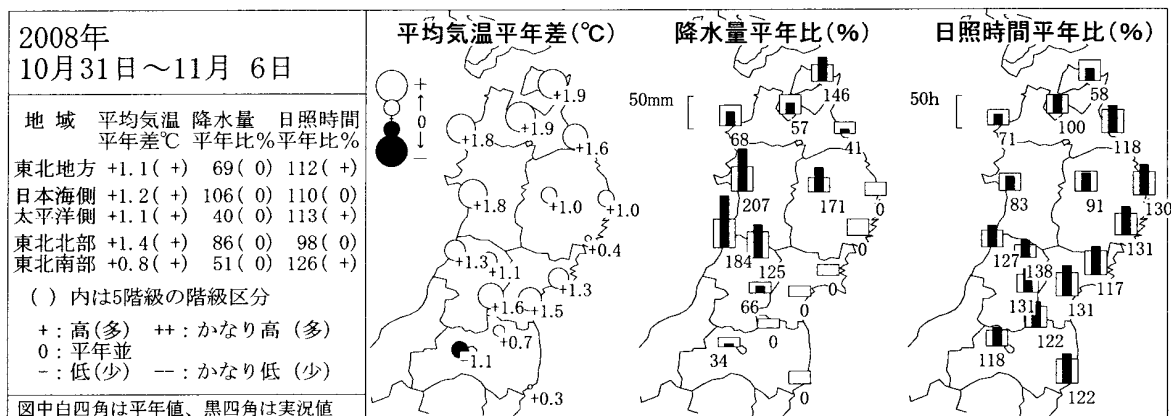
実線は、等高度線 (間隔 60m)、点線は、平年差 (間隔 60m)

陰影部は、負偏差で一般に寒気に対応する 白抜きは、正偏差で一般に暖気に対応する

4. 最近1週間 (10月31日～11月6日) の天候の経過

この期間、気圧の谷や寒気の影響により、東北日本海側を中心に曇りや雨の日が多かった。2日には、上空に寒気を伴った気圧の谷が通過し大気の状態が不安定となり、秋田県で竜巻による被害があった。4日には冬型の気圧配置となり、青森で初雪が観測された。

平均気温は東北地方で高い。降水量は東北地方で平年並。日照時間は東北北部で平年並、東北南部で多い。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差 (比)